



緑の風



令和6年9月27日
No. 23

学校訪問 9/20(金)、24(火)

秋田県や大仙市が目指す学校教育に基づき、本校の教育活動について指導・助言、支援等を行うための学校訪問がありました。

〈所長等による訪問 9月20日(金)〉

南教育事務所仙北出張所の和田所長、山口副主幹、田口指導主事、判田南教育事務所副所長の4名がお見えになり、全学年・学級の授業を参観されました。田口指導主事からは、「課題設定がしっかりしており、子ども達が学習の見通しをもつとともに主体的な学び、必要感ある学び合いとなっている。」というお話がありました。また、和田所長からは「意欲ある子どもが育っている。子ども達のつばやきが多くあるので、それを考える起点として学び合いの充実を図ってほしい。」とのお話をいただきました。



〈大仙市教育委員会学校訪問 9月24日(火)〉

大仙市教育委員会から、伊藤教育長、伊藤 教育委員、藤原局長、佐々木教育指導課長、高橋施設管理課長、三浦研究所長、中山指導主事、竹村仙北公民館長の8名がお見えになりました。伊藤教育長から「子ども達が落ち着いており、穏やかに授業が進められているなど、安心感がある。また、いろんな活動で指示がなくとも自然に動くことができている。」「子ども達がどう反応しながら聴くかが今後の課題である。」というお話をいただきました。



* * *

これらの指導・助言をもとに、よりよい授業・教育活動に向け、さらなる改善を図っていきたいと思います。

秋晴れの中 4・5年生 稲刈り 9/25(水)

4、5年生が さんからお借りしている学校田で稲刈りを行いました。

さんからカマの使い方を教えていただいた後、全員で稲を刈ったり、脱穀作業を行ったりしました。

翌日の一人勉強の日記には、「みんなで協力できた。」「疲れるときもあったけど、楽しかった。」など稲刈りについてのコメントがたくさんありました。5年生の加藤凜心さんは「お米を食べられることは、当たり前のことじゃないんだあと思ったし、お米はたくさんのお人の手がかかってできるんだなあ~と思いました。」と、米作りの大変さやお米を食べられることへのありがたさに思いを寄せていました。



さん(3年)のほか、 さん(5年)、齊藤さん(5年)にもお忙しい中お手伝いいただきました(写真右)。ありがとうございました。

園小中合同あいさつ運動 9/26(木)・27(金)

「自分たちが生活する仙北地域にあいさつの輪が広がり、よりよい地域になってほしい。」との思いから、園・小・中学校が合同であいさつ運動を行いました。

この日は、地域も一体となってあいさつ運動を推進するため、青少年育成大仙市民会議や民生児童委員、仙北中 PTA の方たちも朝早くから参加してくださいました。

本校では、全校で「自分から進んで、元気なあいさつ」を意識して取り組んでいることもあり、元気にあいさつできる子どもが増えたように思います。とても嬉しいことです。

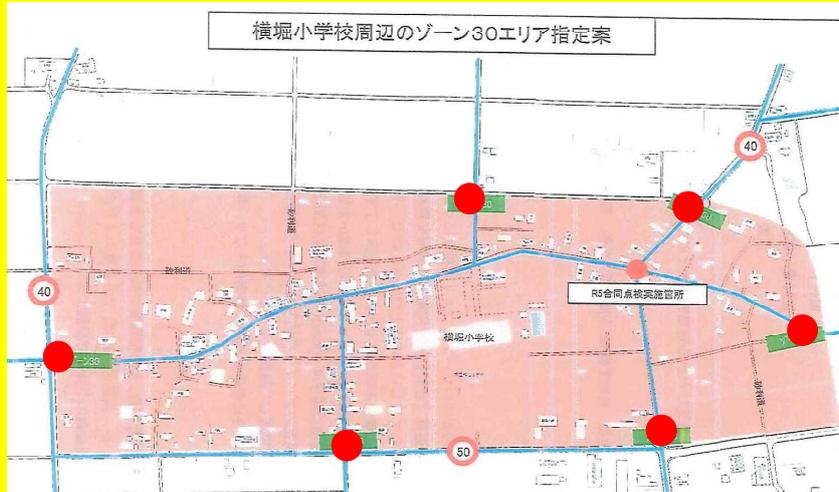
また、本校「あいさつ名人」の推薦にご協力いただいた中学生、地域の方々、ありがとうございました。

あいさつの輪をもっともっと広げ、仙北地域を元気に、そして心も身体も健やかな子どもを育てていきたいとします。引き続き、ご家庭からのご協力をよろしくお願いいたします。



「ゾーン30」の標識が設置されました！

学校報 No.13でお知らせしておりました「ゾーン30エリア指定」について、速度規制標識や路面標示が次の箇所(●)に設置されました。近日中に、大仙警察署の方が、周知のためのチラシを配付して下さる予定です。ご家庭でも車のスピードに配慮いただき、子ども達が安全に登下校できるようご協力をよろしくお願いいたします。



みどりっ子のがんばり

- ◆ 第70回 青少年読書感想文コンクール 第一席 5年
- ◆ 第19回 Akita こまちカップ東北小学生バレーボール交流大会 準優勝 仙北バレーボール少年団

子ども読書通帳

- ◆ 50冊賞 1年
- ◆ 100冊賞 3年

